



## ふるさと館企画展 H29年2月4日(土)～3月12日(日)

江戸時代から続く  
奥信濃いいやまの「ひな祭り」  
時代とともに変わりゆく  
さまざまなひなの姿を  
ごゆっくりご覧ください

9:00～17:00 (入館は 16:30 まで)

【入館料】 大人 200円  
小中学生 100円  
※市内小中学生は無料です

【休館日】 月曜日

## 本町商店街展示 H29年2月11日(土)～3月5日(日)

\* ひな人形や飯山流つるし雛が「城下町いいやま」を彩ります  
\* 体験講習など、各種イベントの詳細は、中面のマップをご覧ください  
\* メイン会場の展示・体験は、3/1～3/5です

飯山市ふるさと館 飯山市大字飯山1434-1 TEL 0269-67-2030

### 奥信濃飯山のひな人形

飯山地方では、18世紀後半頃から上級武家や有力商人の一部において「ひな祭り」の風習が開始されたのではないかと考えられています。この頃流行したといわれる享保雛が商家に保存されていました。農村で行われるようになったのはおそらく明治以降であり、その主流も押絵雛や土雛ではなかったかと思われます。

#### ◆ 享保雛



享保雛は、京都で生まれ各地に伝播した雛人形で、江戸時代中期から作られてきました。面長の顔に切れ長な目が特徴で、女雛の袴は紅の平組で作られ、なかに綿を多く入れ丸く膨らましています。写真は、飯山城下町商家の雛人形です。町人の間にも広がってきたことを示すものです。

#### ◆ 押絵雛



昔、京都からお雛様を持ってくるとは大変な費用がかかることで、町屋の人々が手に入れるのはなかなか難しいことでした。そこで流行したのが押絵雛で、薄く軽いため背負い籠に入れ簡単に江戸から運ぶことができ、当時の商家はこの押絵雛をお雛様と称して旧暦の3月3日まで飾るようになったといわれています。

#### ◆ 宮殿雛



京都方面では、雛の館のことを宮殿や御殿、御厨子などといい、天皇の即位式などが行われる京都御所の紫宸殿風の館に雛を飾る形式を「宮殿飾り」といいます。

江戸方面で段飾りが発展する一方、京阪地方では宮殿飾りが流行し、その流れがやがて飯山方面へも伝わってきたものとみられます。

飯山城下町ひな街道 ひな人形展  
発行 長野県飯山市大字飯山1434-1  
市民学習支援課 飯山市ふるさと館  
TEL/FAX 0269-67-2030



# 飯山城下町ひな街道

～町をひな人形でいりとります～  
2月11日(土)～3月5日(日)

## 飯山市ふるさと館

「城下町 ひな人形展」  
～さまざまなひなの姿～

◆2/4(土)～3/12(日)  
※月曜休館  
江戸時代の享保ひな～宮殿ひな・押絵ひなまで、奥信濃飯山に伝わるさまざまなひな人形を紹介します。



- お雑さ展示のお店
- ※お店により、展示期間変更の場合があります
- 飲食店・土産店等

♥「おいこつと」つるし雛展示  
◆運行日 2/4・5、2/11・12、2/25・26、3/4・5  
飯山線の観光列車「おいこつと」にかわいいつるし雛が下がります  
※乗車には、予約 切符が必要です。  
※詳しくは、JR飯山駅みどりの窓口へ



ふるさと館企画展「ひな人形展」  
2月4日(土)～3月12日(日) 9:00～17:00まで

## ホテルほてい

◆段飾り ◆バッチワーク  
◆布細工の小物たち ◆作品販売  
◆3/1(水)～3/5(日) 10:00～16:00  
◆随時、和小物づくりの体験講習  
おこないます!! (3/1～3/5)  
■やししょうま・押ししなど販売あり  
■お休み処で、あったか～いお茶や  
甘酒のサービスあります!

## おやらりい白銀

◆飯山流つるしひな  
◆段飾り ◆作品販売  
◆布細工の小物たち  
◆手作りクラフト、アート作品etc  
◆お楽しみコーナー  
◆3/1(水)～3/5(日)  
10:00～16:00  
■お休み処

## ギャラリーふるさと

(丸政さん土蔵)  
◆段飾り ◆飯山流つるしひな ◆市松人形  
◆城下町商家の品々 ◆布細工の小物たち  
◆着物いろいろ  
◆2/11(土) 12(日)、3/1(水)～3/5(日)  
10:00～16:00  
◆随時、和小物づくりの体験講習  
おこないます!! (3/1～3/5)  
■あったか～いお茶の  
サービスあります!

## あかり

飯山流つるしひなの世界  
「春を待つひなたち」  
◆2/2(木)～3/14(火)  
10:00～16:00  
※作品販売もあります



ふるさと館 入館無料  
本館にて団体割引料金で入館は可能です。  
大人1,000円、小学生500円  
[市内の小中学生は無料]  
※要予約  
※営業時間 2月12日まで